

2023年1月31日

東京ソラマチ®初のフロア全面リニューアル！新フロア名は 「みんなの遊び場 ソラフルパーク」に決定！ 2023年3月17日（金）いよいよオープン！

東武鉄道株式会社
東武タウンソラマチ株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）および東武タウンソラマチ（本社：東京都墨田区）は、東京ソラマチ イーストヤード5階フロアの全面リニューアルを進めていますが、この度、フロア名を「みんなの遊び場 ソラフルパーク」とし、2023年3月17日（金）にオープンすることを決定しました。

昨年ハドの第一弾リリースで発表した「ちきゅうの^{アリーナ}にわ（株式会社イオンファンタジー）」の他に、「HADO ARENA（株式会社イオンファンタジー）」や「girls mignon（フリー株式会社）」など、9のコンテンツが集結した、新たな遊び場となります。

【東京ソラマチ イーストヤード5階 新フロア名・コンセプトについて】

新フロア名：みんなの遊び場 ソラフルパーク

コンセプト：空を身近に感じながら、色んな世代が集まり、色んな遊びを体験できる場所

ソラフルの『ソラ』は「空（Sky）」と東京ソラマチの「ソラ」から、『フル』は「カラフル（Colorful：色とりどりの、多彩な）」になぞらえ、「色」んな世代が「色」んな遊びを体験できるという意味から「ソラフルパーク」と名付けました。

新フロアは、エントランスエリアにある大きな窓から差し込む光を浴びながら、眺望を楽しめるだけでなく、屋外テラスを有している店舗もあることから、「空」を身近に感じることができるフロアです。本リニューアルではその環境を活かし、屋内にいながら屋外気分を味わえる空間、そして子どもからお年寄りまで「色」んな世代がいつでも集まることができ、お客さまのライフステージが変化しても、長くずっと楽しめる空間を提案したいという想いを込めています。動画視聴や家庭用ゲーム機などを使用しない、いわゆるノーメディアの環境下で、屋内に公園を作り、昔の子どものように外遊びで汗をかきながら楽しく過ごしていた懐かしい遊びと、最先端の技術を駆使した遊びが掛け合わさった、今までにない新たな遊び場「ソラフルパーク」が誕生します。

新フロアや各店舗の詳細は、別紙をご覧ください。

以上



△（左）「ソラフルパーク」フロアパス（イメージ）（右）キービジュアル

©TOKYO-SKYTREETOWN

【一般の方のお問い合わせ】

東京ソラマチコールセンター

TEL 0570-55-0102（11：00～19：00）

東京ソラマチ®5階新フロア「みんなの遊び場 ソラフルパーク」について

1 フロア名

みんなの遊び場 ソラフルパーク

2 名称由来

ソラフルの『ソラ』は「空 (Sky)」と東京ソラマチの「ソラ」から、『フル』は「カラフル (Colorful : 色とりどりの、多彩な)」になぞらえ、「色」んな世代が「色」んな遊びを体験できるという意味から「ソラフルパーク」と名付けました。

3 フロアコンセプト

「空を身近に感じながら、色んな世代が集まり、色んな遊びを体験できる場所」

これまでの商業施設にはなかった「新たな遊び場」の提案です。老若男女、様々な人が楽しむことができる体験型のフロアとなり、動画視聴や家庭用ゲーム機などは使用しない、いわゆるノーメディアの環境下で、屋内に公園を作り、昔の子どものように外遊びで汗をかきながら楽しく過ごしていた懐かしい遊びと、最先端の技術を駆使した遊びが掛け合わさった、新しい遊び場のフロアに生まれ変わります。

4 フロアのメインターゲット

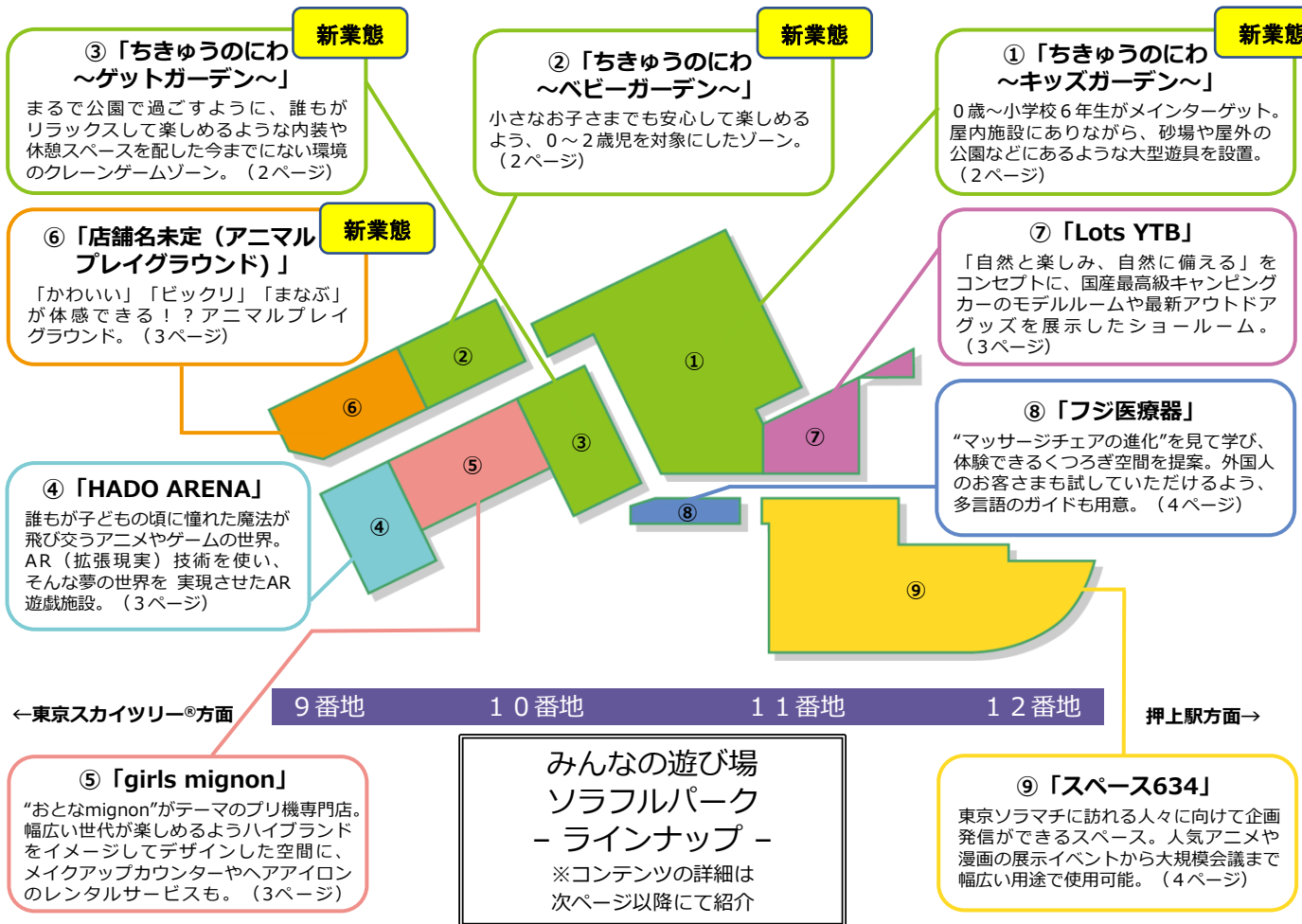
地元・沿線地域にお住まいの、様々な世代のお客さまです。「ソラフルパーク」は近隣にお住まいの方にとって、新たな身近な遊び場となっていたきたいという想いから、地元・沿線のお客さまをメインターゲットとしています。

5 コンテンツ数：9コンテンツ

4店舗 (①～③ちきゅうのにな、④HADO ARENA、⑤girls mignon、⑥店舗数未定 (アニマルプレイグラウンド)) + 2展示場 (⑦Lots YTB、⑨スペース634) + サービススペース (⑧フジ医療器)

6 リニューアルオープン日

2023年3月17日 (金)



①～③ **ちきゅうのにわ** (株式会社イオンファンタジー)

新業態

屋外公園のようなダイナミックな遊具、砂遊びスペースだけではなく、屋外スペースを活用し自然と触れあうことができる体験型イベントやSDGsに興味をもつきっかけとなるようなワークショップの開催など、夢中で遊びながら学びが得られる施設です。都心の屋内にありながら、自然と触れあうように地球の面白さ・大切さを感じられる体験を提供します。

「ちきゅうのにわ」は3つのガーデン(ゾーン)に分かれており、ファミリーみんなで楽しめる施設です。『キッズガーデン』は0歳～小学校6年生が対象で、体験型イベントやワークショップを開催。『ベビーガーデン』は0歳～2歳児が対象で、小さいお子さまでも安心して遊ぶことができるゾーンです。『ゲットガーデン』は、どなたでもゆったりとクレーンゲームを楽しむことができます。

○ちきゅうのにわ公式HP：<https://www.fantasy.co.jp/chikyunoniwa/>

■場 所：5階10番地

■業 態：①・②：時間制子ども遊戯施設 ③：アミューズメント

■入場料：【キッズガーデン】

平 日：子ども(0歳～小学生以下) 1,400円/大人(16歳以上の保護者) 700円
(60分制・延長30分毎に子ども700円/大人300円)

土日祝日：子ども(0歳～小学生以下) 1,600円/大人(16歳以上の保護者) 800円
(60分制・延長30分毎に子ども800円/大人400円)

【ベビーガーデン】

平 日：子ども(0歳～2歳以下) 700円/大人(16歳以上の保護者) 300円
(30分制・延長30分毎に子ども500円/大人300円)

土日祝日：子ども(0歳～2歳以下) 800円/大人(16歳以上の保護者) 300円
(30分制・延長30分毎に子ども700円/大人300円)

※ゲットガーデンは入場無料となります(プレイ料金除く)。価格は税込です。



①「ちきゅうのにわ ～キッズガーデン～」※時間制子ども遊戯施設・メインエリア

- ・0歳～小学校6年生がメインターゲット。
- ・屋内施設にありながら、砂場や屋外の公園などにあるような大型遊具を設置。
- ・隣接する屋外スペースを活用して自然と触れあうことができる体験型イベントやSDGsに興味を持つきっかけとなるワークショップの開催など、「学びや発見」の場でもある。
- ・ゾーンごとに地球の大自然の地形に見立てた内装デザインを採用。



②「ちきゅうのにわ ～ベビーガーデン～」

※時間制乳児遊戯施設

- ・小さなお子さまでも安心して楽しめるよう、0歳～2歳児を対象にしたゾーン。



③「ちきゅうのにわ ～ゲットガーデン～」

- ・親子で、孫と、カップル・友達同士、もちろんお一人さまでも。
- ・まるで公園で過ごすように、誰もがリラックスして楽しめる内装や休憩スペースを配した今までにない環境のクレーンゲームゾーン。



④ HADO ARENA (株式会社イオンファンタジー)

誰もが子どもの頃に憧れた魔法が飛び交うアニメやゲームの世界。HADOはAR（拡張現実）技術を使い、そんな夢の世界を実現させたAR遊戯施設です。

頭にヘッドマウントディスプレイ、腕にアームセンサーを装着することで、魔法のようなエネルギーボールやシールドを放つことができます。自らの手で放ち、フィールドを自由に移動し、白熱のHADOバトルを体験してください！



HADO ARENA
東京ソラマチ

- 場 所：5階9番地
- 業 態：時間制遊戯施設

⑤ girls mignon (フリー株式会社)

プリントシール機トップシェア（2021年夏自社調べ）のフリーが直営する専門店。最新機種を中心に常時複数台のプリ機を設置。

内装は“おとなmignon”をテーマに、幅広い世代の女性が憧れるハイブランドのような、シンプルで高級感のある空間デザイン。プリ機のほかに、ランウェイのバックステージをイメージしたメイクアップカウンターを設置し、ヘアアイロンのレンタルサービスもあります。



※イメージ

GIRLS MIGNON

- 場 所：5階10番地
- 業 態：プリントシール機専門店

⑥ 店舗名未定(業態:アニマルプレイグラウンド) (株式会社テレビ愛知企画) **新業態**

「かわいい」「ビックリ」「まなぶ」が体感できる！？アニマルプレイグラウンドです。プロジェクションマッピングを使ったアニマルを楽しめたり、かわいい小動物やビックリするような珍しい本物の生き物を実際に間近で見ることができます。

- 場 所：5階9番地
- 業 態：アニマルプレイグラウンド

⑦ Lots YTB (横浜特種ボディー株式会社)

「自然と楽しみ、自然に備える」をコンセプトに、国産最高級キャンピングカーのモデルルームや最新アウトドアグッズを展示したショールーム。キャンピングカー「SAKURA」など3車種の車内を原寸大で製作したモデルルームを展示しており、実車の試乗予約をせずとも、遊びに行く感覚で、気軽にキャンピングカーの車内を体験することができるショールームです。

また、専門スタッフによるキャンピングカーの説明やアドバイスを受けることもできます。



Lots YTB

- 場 所：5階11番地
- 業 態：キャンピングカースタイルショールーム

⑧ フジ医療器（株式会社フジ医療器）

マッサージチェアなどの製造・販売・輸出入を行うフジ医療器が“マッサージチェアの進化”を見学、体験できるくつろぎ空間を提案します。マッサージチェアを体感できるスペースには、外国人のお客さまも安心して試していただけるよう、多言語（日本語・英語・中国語・韓国語）の使い方ガイドをご用意。マッサージチェアの歴史と技術の変遷は日本語と英語のパネルで解説しています。

- 場 所：5階10番地
- 業 態：マッサージチェア体験
- 料 金：15分200円



FUJI RYOKI

⑨ スペース634

東京ソラマチ®に訪れる多くの人々に向けて企画発信ができるスペースです。人気アニメや漫画の展示イベントから大規模会議まで、幅広い用途で使用可能です。

- 場 所：5階11番地
 - 業 態：展示場
- ※東京スカイツリータウン®イベントスペース公式HP
<https://www.tobu.co.jp/corporation/ad/skytreetown/>



5階共用部のデザインなどについて

フロアリニューアルを機に、共用部エリアも新しくなります。東京スカイツリー®の出口フロア側に位置するエントランスエリア（9番地）や、押上駅側（12番地）のフロア入口の天井には、新しいフロアに訪れた時の「ワクワク」「高揚感」などをイメージした、カラフルなアートワークを採用。さらに、押上駅側の休憩スペースには、みんなの集まる広場から連想して、原っぱや石ころをイメージした色とりどりのスツール（椅子）を設置します。

また、スペース634横の壁には、「遊び場」から着想したグラウンドの緑をベースに、黄や赤といった原色を取り入れ、躍動感を感じられるアートを描きおこします。

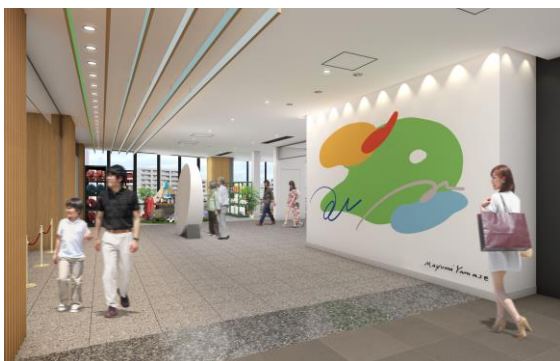
そして、新フロアには多くのお子さまが来場されることを想定し、既存のトイレ内に子ども用トイレを東京ソラマチ館内で初めて設置。合わせてトイレ前の通路もカラフルに彩り、一息つける休憩スペースも新設します。



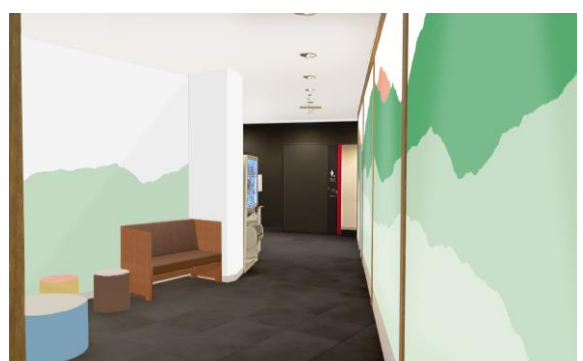
△スカイツリー®側（9番地）エントランスエリア



△押上駅側（12番地）天井アートと休憩スペース



△スペース634横壁アート



△トイレ前通路（ちきゅうのにわ横）

以上